科目ナンバー	EDU-2-035-j			科目名	初等体育科教育法					
教員名	岸 一弘			開講年度学期	202	0年度 後期	単位数		2	
概要	小学校体育科は、生涯にわたる豊かなスポーツ・ライフの実現及び自らの健康の保持増進と体力の向上を図って、楽しく明るい生活を営む態度を育てることを目標としている。これからの体育授業においては、主体的・対話的で深い学びを念頭においた課題解決的な学習を通して、体育に関する「見方・考え方」を育成することが大切である。そのため本授業では、体育科の基礎的理論の修得と授業実践力を高められるようにしていきたい。									
到達目標		頃に示された体育科は した学習指導案に基					もに、具体的な	授業	場面を	
「共愛12の力」と	 の対応									
		自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力				
共生のための知識	戦 〇	自己を理解する力		伝え合う力			分析し、思考す・	る力		
共生のための態度	隻	自己を抑制する力		協働する力		0	構想し、実行す・	る力	0	
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	る力		実践的スキル		0	
教授法及び課題のフィードバック方 法	ての単元計 (5名)には、 出して添削 程度の授業 出することに	基に、小学校体育科に関わる教育内容・教育方法・授業方法・授業分析および授業研究などに 教育学の観点から解説します。また、班(1班あたり4~5名)及び各自が選定した教材につい 画(指導案)を全員が作成し、代表者以外は11月末までに提出してもらいます。班の代表者 2月以降、模擬授業をおこなってもらいます。模擬授業の指導案は実施2週間前までに提 指導を受けた後、受講者分の印刷をしてもらいます。授業当日は45分間の模擬授業、25分 後検討会、そして4日以内に受講者全員(授業担当者を含む)が授業評価シート(省察)を提 はります。各回の省察に対しては、適宜、総評を加えます。これらを通して、小学校体育授 指導力を高めていってほしいと考えています。								
アクティブラーニン	ング	サービスラ	ラーニング			課題解決型	!学修	(Э	
受講条件 前提 小学校教員免許の取得希望者のための授業です。「初等体育慨説」及び「初等体育実技」を単位修行 科目 のほうが望ましい。					修得済み					
アセスメントポリシー及び評価方法	評価シート(す。 枝擬授業へ シップ、主体	平常点・授業での活動の様子(30%)、期末試験(30%)、班及び各自が作成した指導案(20%)、模擬授業評価シート(20%)を総合的に評価します。なお、全授業時数の3分の1以上の欠席者は不合格にします。 模擬授業への取り組みでは、コミュニケーションスキルとしての協働する力、班への貢献度、リーダーシップ、主体性を総合的に評価します。また、授業評価シート(省察)の内容では、課題理解度、構想し実行する力、実践的スキルを総合的に評価します。								
教材	育科の授業 ードのうえ印	1年次に購入した『初等体育科教育法』岡出美則編著、『小学校学習指導要領解説体育編』及び小学校体育科の授業に関わる資料(前週末にMoodleへアップします)を教材とします。 資料は、各自でダウンロードのうえ印刷し、毎回持参すること。								
『新しい体育授業の運動学』『すべての子どもが必ずできる 体育の基本』『小学校の体 参考図書 『体育科教育学入門』『体育の教育力』『初等体育科教育の研究』『わざの伝承』『スポ して育つ』『体育の教材を創る』その他				· · · · · -						
内容・スケジュー	ν <u></u>									
1週目										
授業学修内容	子供の運動発	達とスポーツスキルロ	について解詞	说する(シラバス	授業))				
授業外学修内 容	ジュニア期の身	身体的・心理的特徴に	こついて調べ	ておくこと			時間数	2		
2週目										
授業学修内容	体育授業における運動学の重要性を知る体育での運動指導を中心に解説する									
授業外学修内 容	で内 子供の運動発達とスポーツスキルについてまと		·めておくこと		時間数	2				
3週目										
授業学修内容	体育授業にお	する運動学の重要性	を知る体育	での運動学習を	中心	に解説する				
授業外学修内 容	体育での運動:	学習について調べ、3	まとめておく	 تخ			時間数	4		
4週目				<u> </u>			<u> </u>			

1			
授業学修内容	体育科の目標と授業構想について解説する	_	
授業外学修内	わが国における小学校体育科の目標について、これまでの小学校学習指導要	時間数	4
容	領の変遷を調べておくこと		
5週目	I		
授業学修内容	体育科の学習内容と教材について考える	1	
授業外学修内 容	学習指導(支援)と授業評価について調べておくこと参考書やWebを調べ、各学年の学習指導案例を1つずつコピーしておくこと	時間数	4
6週目	ナーのナ自由令采用で「フェブコローしておくこと		
授業学修内容	学習指導(支援)と授業評価について考える		
授業外学修内	学習内容と教材について調べておくことWebで体育授業の動画を視聴してお		
容	くこと	時間数	6
7週目			
授業学修内容	学習指導案の作成法とその実際について解説する		
授業外学修内	学習と漢字のただにナナファ Ⅰ	n+ 88 ¥L	4
容	学習指導案の作成にあたること	時間数	4
8週目			
授業学修内容	学習指導案を作成する学習指導案の提出(代表者以外)		
授業外学修内	 学習指導案を完成させること	時間数	6
容) His oxide and a second secon	71-324	
9週目			
授業学修内容	模擬授業の実践『体つくり運動』と授業検討会	1	1
授業外学修内 容	第1回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	1
10週目			
授業学修内容	模擬授業の実践『器械器具を使っての運動遊び又は器械運動』と授業検討会		
授業外学修内 容	第2回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	1
11週目			-
授業学修内容	模擬授業の実践『走・跳の運動遊び又は走・跳の運動』と授業検討会		
授業外学修内 容	第3回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	1
12週目			-
授業学修内容	模擬授業の実践『陸上運動』と授業検討会		
授業外学修内 容	第4回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	2
13週目		•	•
授業学修内容	模擬授業の実践『ゲーム又はボール運動』と授業検討会		
授業外学修内 容	第5回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	1
14週目			
授業学修内容	模擬授業の実践『表現リズム遊び又は表現運動』と授業検討会		
授業外学修内 容	第6回模擬授業の評価シートを提出すること	時間数	1
15週目		1	
授業学修内容	全体(保健学習の実践例の紹介を含む)のまとめ		
授業外学修内	提出した評価シートを元に模擬授業を振り返り、自らが授業者だった場合の	D土 88 米4	2
容	改善点等についてまとめておくこと	時間数	2
上記の授業外学		41	
その他に必要な	自習時間	49	
L			

Number	EDU-2-035-j Subject Physical Edu		Physical Education				
Name	岸 一弘(Kishi Kazuhiro)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2		
Course O	Elementary school physical education (physical education lessons) emphasizes understanding the "mind" and the "body" as one unit. It aims to cultivate an attitude to live a fun and bright life, by achieving a life-long sports life, maintaining and promoting people's own health, and improving physical strength. What physical education seeks to cultivate in the future is the ability for people to learn and think on their own, in other words, to develop focused on problem-solving less ons.?						